



支援を要する学生・生徒のインターンシップ事業

令和5年4月26日

認定認定NPO法人
大阪障害者雇用支援ネットワーク

発足のきっかけ

1994年

障害ある人の雇用と就労の促進を目的とし、9月の「障害者雇用支援月間」に、連合大阪・関西経営者協会と当方の主催で、第1回「障害者雇用フォーラム in 大阪」を開催。

1996年

「大阪を障害者雇用日本一のまちに！」を標榜して「大阪障害者雇用支援ネットワーク」を結成。毎月第三土曜日に定例会を開催。

- ・「障害がある人の雇用促進と就労の安定を図るために—実践と展開Q & A（中央法規出版）」
- ・就労支援アドバイザー養成研修
- ・事業見学会

2001年

特定非営利活動法人 大阪障害者雇用支援ネットワークとして発足。

2022年

認定NPO法人 大阪障害者雇用支援ネットワーク

大阪障害者雇用支援ネットワークとは…

大阪障害者雇用支援ネットワーク

連携事業部

雇用フォーラム・働く障害者なんでも相談キャンペーン

相談事業部

なんでも相談

研修事業部

- ① ジョブコーチ研修・アドバンス研修
全国ジョブコーチ連絡協議会の参画

- ② 学生 IS：準備セミナー・学生 IS・報告会
個別カウンセリング・講習会

企業ネット事業部

障害者就労支援交流会、新人幹部研修、
働く障害者リーダー会、ES ネットワーク幹事会

地域ネット事業部

はたらく障がい者 NPO法人 大阪障害者雇用支援ネットワーク
なんでも相談 やっています!!お気軽に!

「働きたいけど働けない」、「仕事を続ける上で悩みがある」、「職場で不合理的扱いを受けている」、「会社に内緒で相談したいことがある」、「書類できる相談場所がない」等、様々な悩みを抱え、解決したい人の問題をご本人の立場にたって一緒に考え、その解決策を探して障がいのある人が働き、働き続けるのを応援していきます。もちろんご家族や雇用企業、支援機関からの相談にも対応します。

働く上での悩みや困りごとを一緒に解決!

働きたいけど働けない

認定 NPO 法人大阪障害者雇用支援ネットワーク 2023 年度第 1 回 職場適応援助者養成研修のご案内

厚生労働大臣が定める「訪問型職場適応援助者(ジョブ・メイト)」および「企業内型職場適応援助者(ジョブ・コンダクター)」の養成研修を開催します。
受講を希望される方は、日程等をご希望の上所定の方法にてお申込みください。

※本研修を修了することは、「障害者雇用安定助成金(障害者職場適応援助コース)」の受給要件の一つになっています。
その他の条件等詳細については、厚生労働省のホームページをご確認ください。
障害者雇用安定助成金(職場適応援助コース)
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000158630.html>

	訪問型(ジョブ・メイト) 旧称 第一号	企業内型(ジョブ・コンダクター) 旧称 第二号
受講の対象	福祉事業所(施設)職員・支援関係者	企業の社員および事業所の職員など
定 員	25 名	25 名
日 程	2023 年 7 月 3 日(月)～6 日(木)・企業実習 1 日※・7 月 15 日(土)の 6 日間(全て終日) ※企業実習は 7 月 7 日(金)・14 日(金)のいずれか 1 日 ※7 月 3 日(月)と 4 日(火)の 2 日間はオンラインで開催	
会 場	〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東 3-14 エル・おおさか内研修室	
受講費用	54,000 円(税込)	2023 年 4 月 3 日(月)～5 月 19 日(金)
受付開始日	2023 年 4 月 3 日(月)	申込み締切日 2023 年 5 月 19 日(金)
申込み方法	所定の申込み用紙に「受講動機」等必要事項をご記入の上、下記宛のメールに添付してお送りください。 認定 NPO 法人大阪障害者雇用支援ネットワーク(担当: 総務) メールアドレス: o-isc@onyx.dti.ne.jp ※受講の可否を先着順で決定することはありません。 募集期間内のお申込みは全てお受けします。 定員を超えてお申込みがあった場合は、締め切り後選考となります。	
受講の手続き	受講可否の通知書は 2023 年 5 月 26 日(金)に発送します。 受講可否の通知を受け取った方は、通知書に同封の請求書記載の口座に受講費用の振込みをお願いします。	
お問い合わせ	認定 NPO 法人大阪障害者雇用支援ネットワーク(担当: 総務) 〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東 3-14 エル・おおさか 4 階 電話番号: 06-6949-0350 F A X 番号: 06-6949-1250 メールアドレス: o-isc@onyx.dti.ne.jp	

※お送りいただいた申込書は、受講の可否に関わらずお返しできませんのでご了承ください。
※申込書に記載された情報は、本研修にかかわらず他には使用いたしません。

2022 年
障がい者雇用フォーラム
in 大阪

日時 2022 年 9 月 29 日(木)
13:00～17:00

場所 ヴィアール大阪
大阪市中央区南 1 丁目 3-1-3

2022 年度の障がい者雇用フォーラムは、障がい者の専門スタッフとして活躍する方々、様々な障がい者と一緒に働く企業、市役所や民間企業、障がい者のエンゲージメントがテーマです。

ES ネットワーク 参加費無料
障害者職場リーダー交流会

認定 NPO 法人大阪障害者雇用支援ネットワークでは、企業で働く障害者の中で職場のリーダー等の役割の方同士が、日頃の業務の中での困り事等について情報交換を行う場として「障害者職場リーダー交流会」を企画しました。この機会に、ぜひご参加ください。

日 時 令和 5 年 3 月 22 日(水)
14:30～18:30
会 場 パナソニックエコシステムズ(株)
門前市大字門前 10 階南館

集合場所: エレックリワーク社 南門前
集合時間: 14:00

定 員 20 名(定員に達し次第締切)

管理監督者や職場のリーダーとして活躍しておられる障害者の方
※車椅子、聴覚障害の方でも可。白家用車を利用される場合はお申し出ください

【当日スケジュール】
14:00 受付開始
14:30 開会、会社説明
15:00 職場見学
15:30 休 憩
15:40 グループディスカッション
16:30 グループ発表
17:10 終了
17:20 懇親会
18:30 終了

※懇親会の参加費 2,000 円は当日集めます(領収書を用意します)
お申し込みは要領に記入し、メールもしくは FAXにてお願ひします

認定特定非営利活動法人 大阪障害者雇用支援ネットワーク
mail: o-isc@onyx.dti.ne.jp FAX: 06-6949-1256

支援を要する学生・生徒のインターンシップ事業の経緯

2008（H20） 独自事業として学生向けのインターンシップ事業を試行

対象：支援学校以外の学校在籍者で企業実習を希望する人

時期：夏休みを主体に3～5日間企業体験

目的：就労を前提としない実習であり...

- ✓働くイメージをもつ
- ✓就労意識の醸成
- ✓できること・苦手なことの確認
- ✓進路選択への材料
- ✓自己の体験とともに他者評価を通じ本人理解を深める

2009（H21） 文部科学省からの調査研究「民間団体と連携した（発達障がいを含む）特別支援教育の推進」を受託

「障害のある生徒の就労支援のあり方調査研究」として府内338校の高校・高等専修学校へのアンケート調査とあり方を検討



- ・ 支援学校以外の学校での障がい或いは支援を要する生徒の存在
- ・ 就労への情報及び就労支援のノウハウの不足

⇒大阪府専修学校各種学校連合会との連携

大阪障害者雇用支援ネットワークの教育分野研修 2009（H21年）～

学生・生徒

インターンシップ（職場実習）事業

進路指導研修

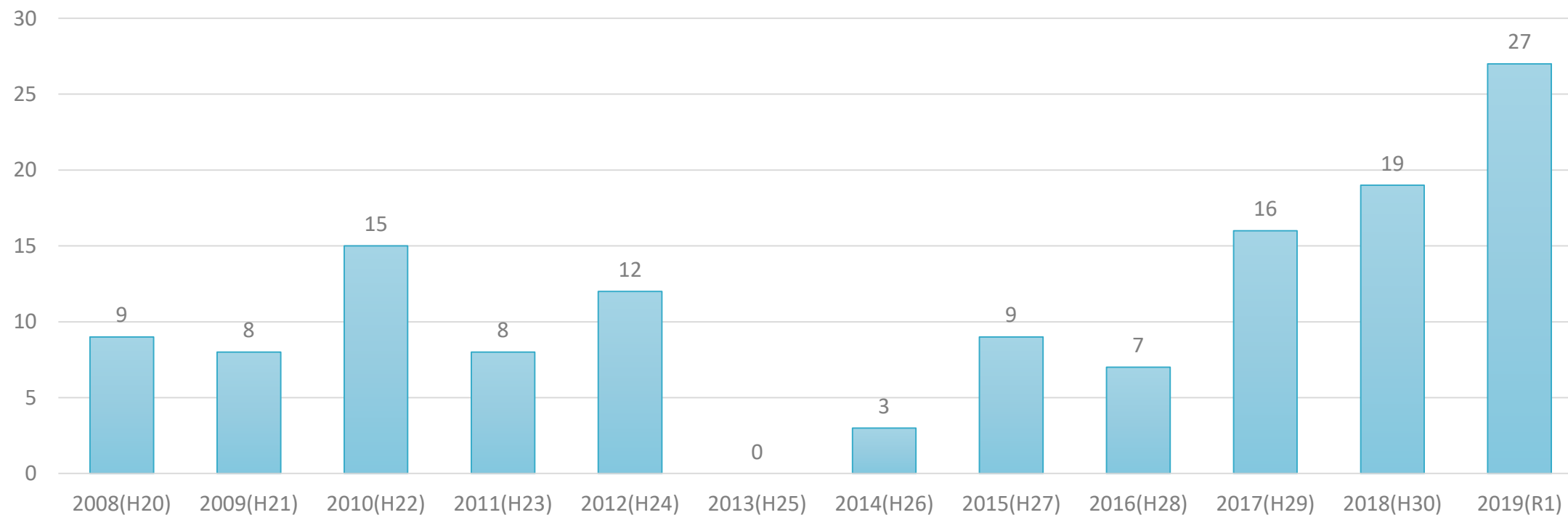
教職員保護者向け視察研修
学校出前講座

相談担当

はたらく障害者なんでも相談センター

学生インターンシップ（職場実習）実績

人



人

事業目的

令和2～4年度＜大阪市市民活動推進助成事業＞

1. 一般の高校、専門学校、大学等に在籍する支援を要する学生が企業体験（インターンシップ）に参加し就業のイメージ、職業準備性を高め、社会参加できるようにする
2. 必要のある学生に支援制度や社会資源の紹介を行う
3. 学校の進路指導、キャリアセンターの教職員及び家族に支援ありの就業の意味とそのノウハウを伝える

学生インターンシップ事業の強化

学生・生徒

職場実習

学生・生徒

就労準備セミナー

・ 履歴書・面接対策

・ スキルチェック

・ 職場見学会

・ 報告会

・ 小中学校向け職場見学会

進路指導研修

教職員保護者向け視察研修

学校出前講座

教職員保護者向けセミナー

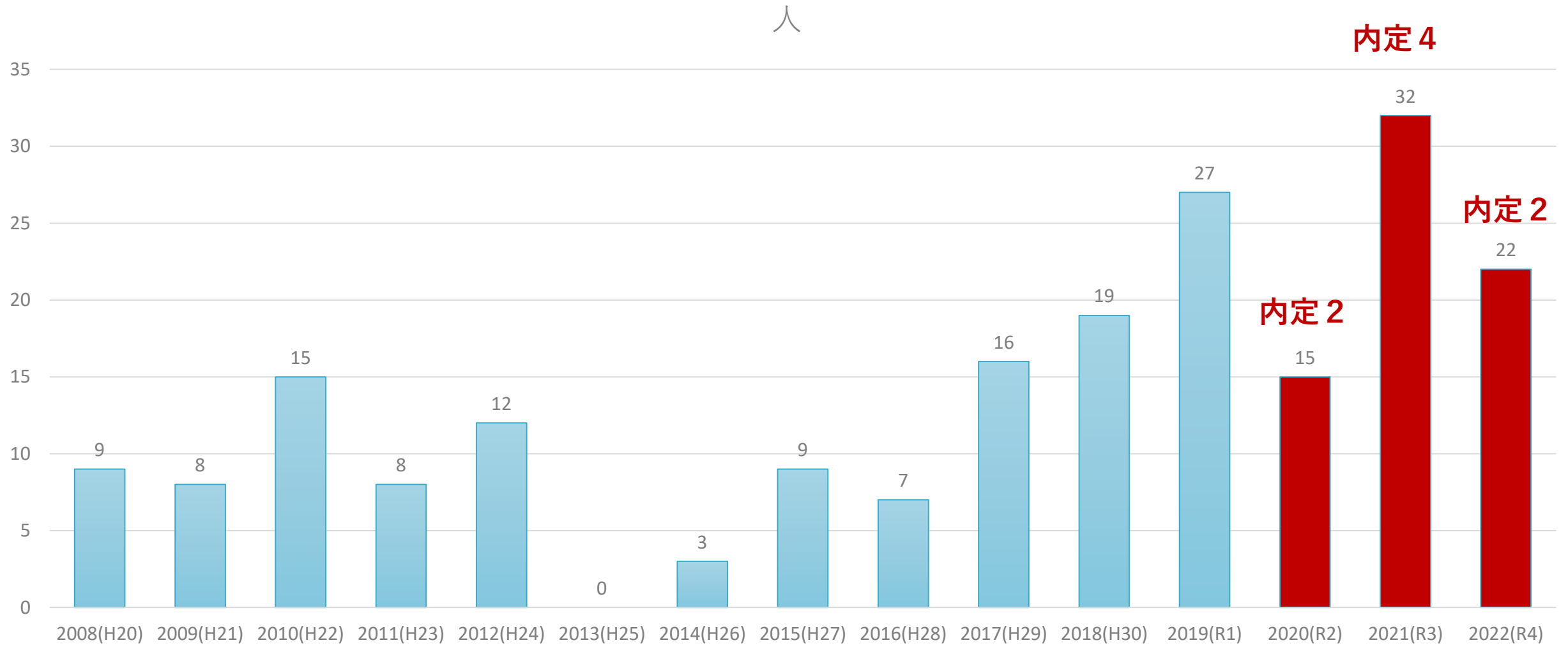
相談担当

はたらく障害者なんでも相談センター

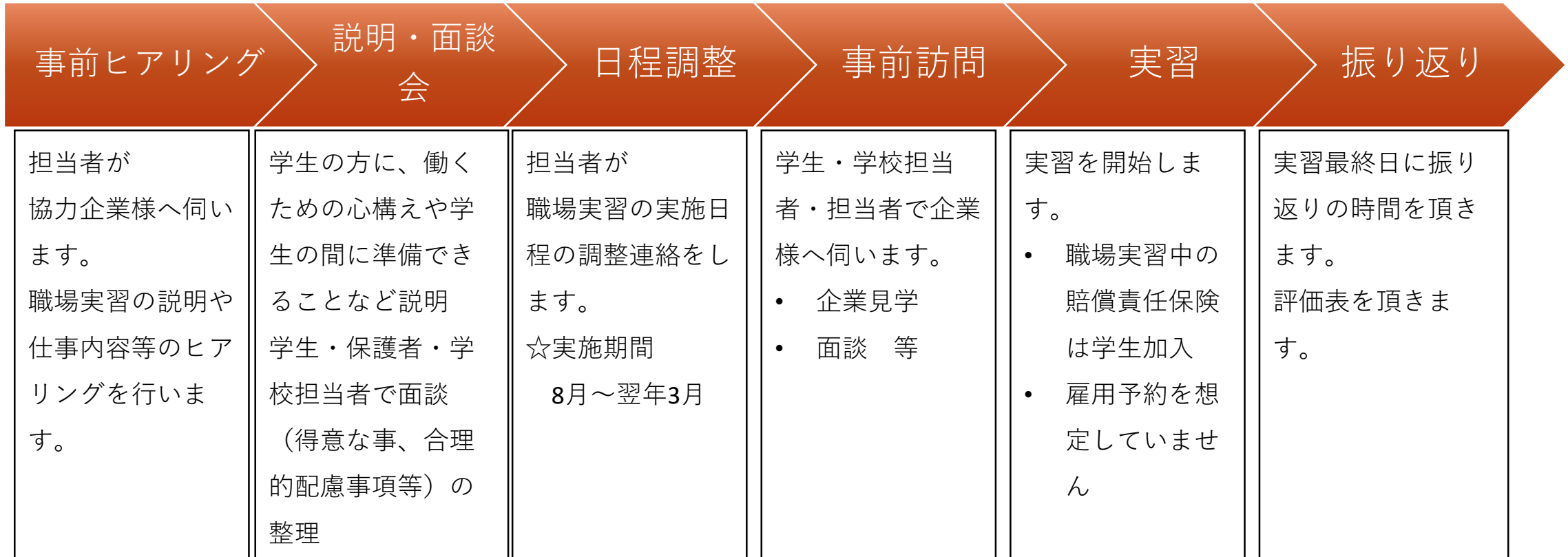
個別カウンセリング

職場実習実績

令和4年度より有料化



職場実習の流れ



職場実習

【時期】 8月～

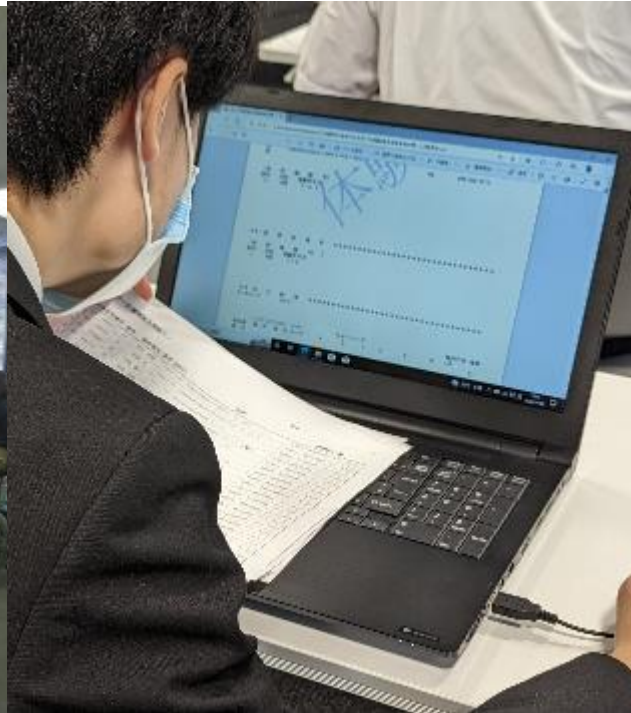
【期間】 3日から5日間

【方法と参加状況】 企業などで実習

協力企業より



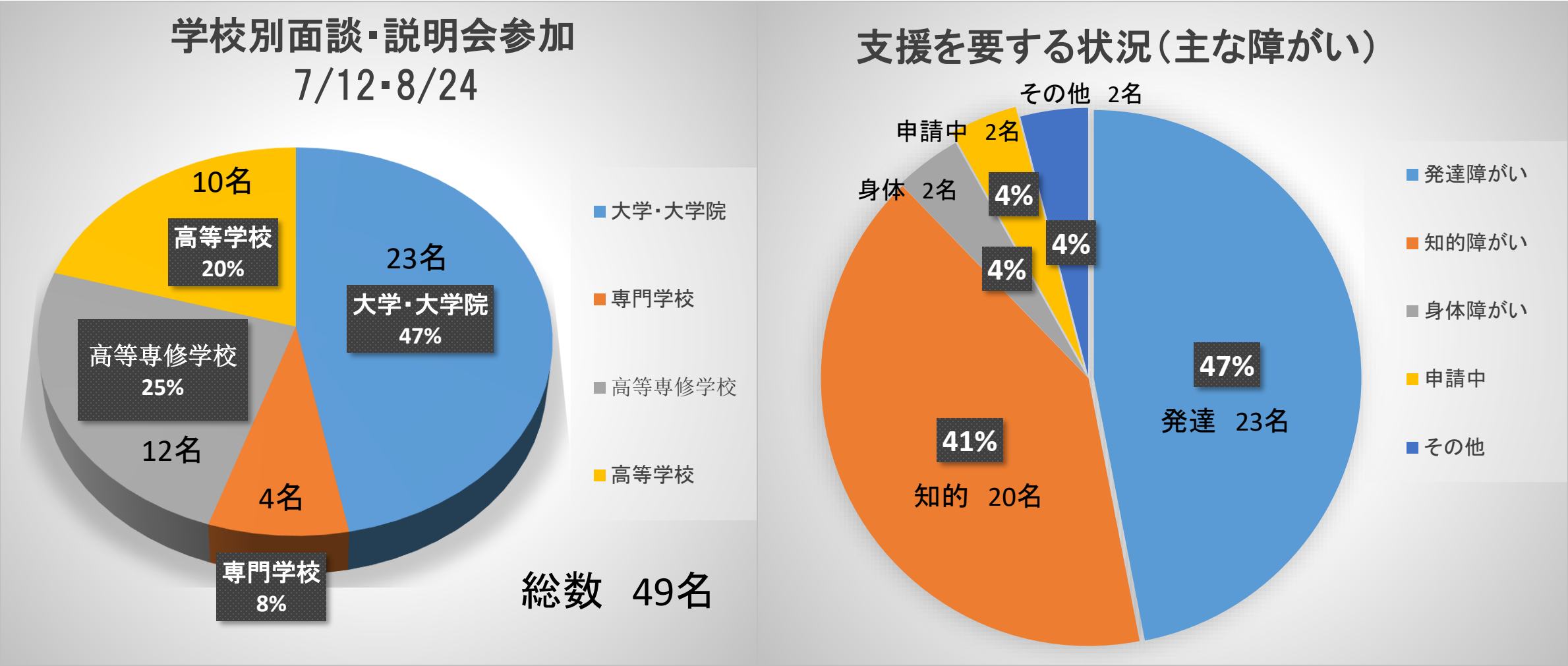
↑ 最終日、手話でお礼の挨拶



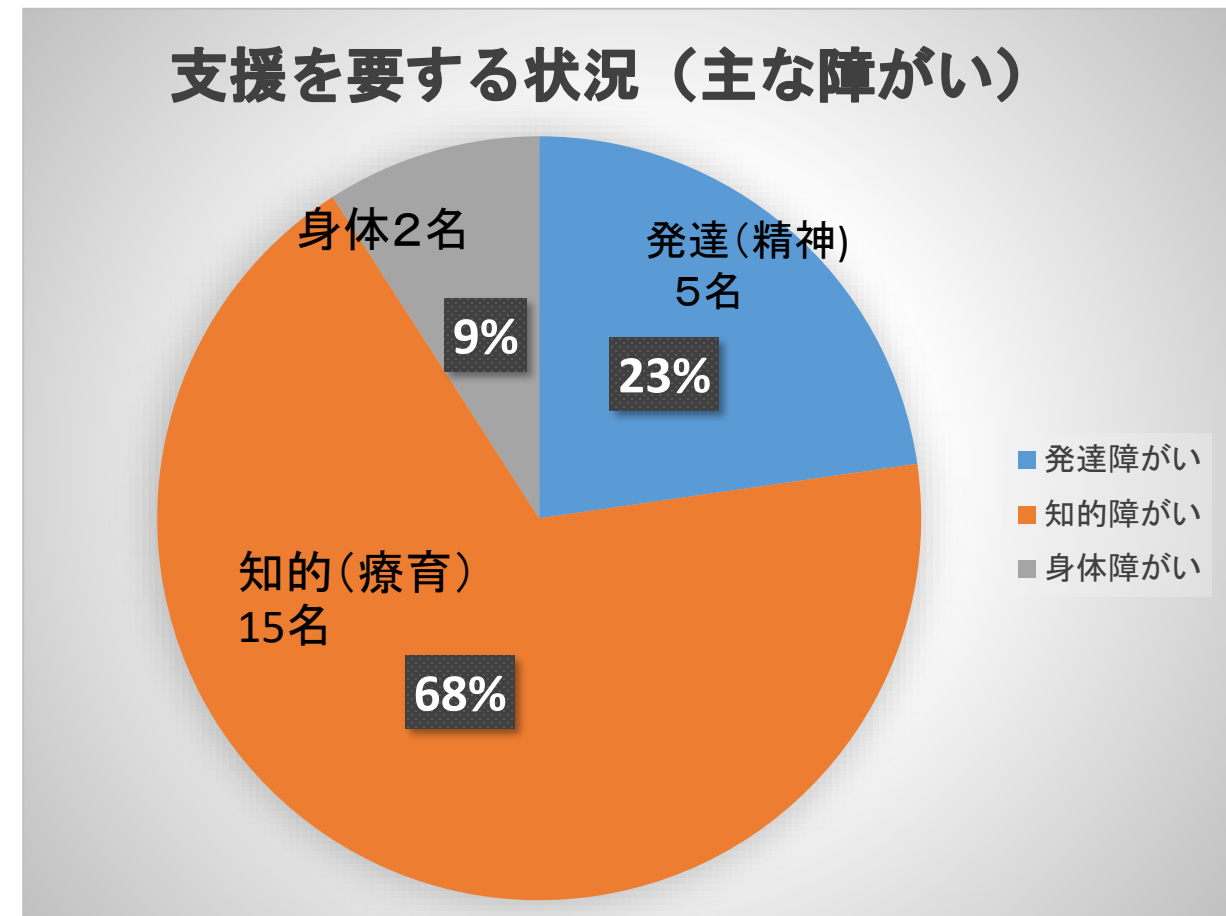
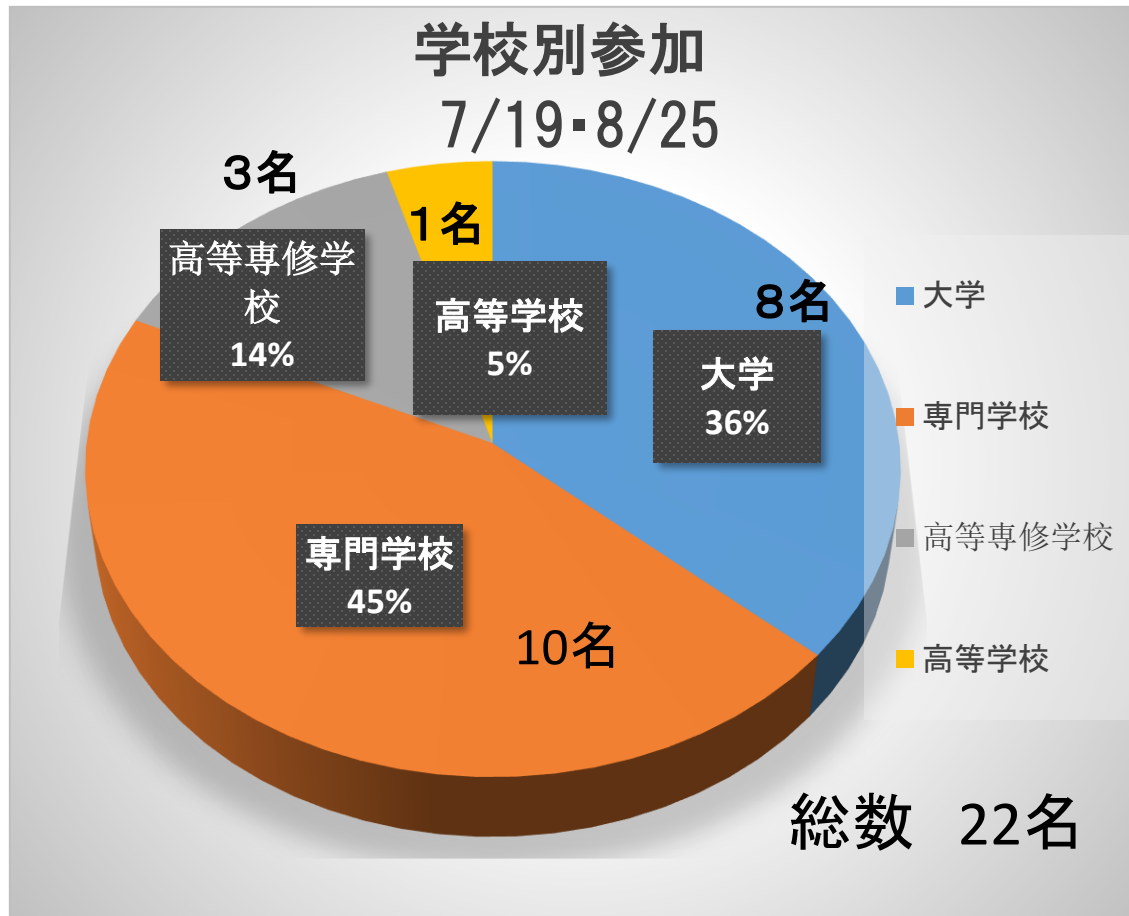
↑ 工場内作業に取り組む学生

令和2年度 12社 (延 15人)
令和3年度 16社 + 他2 (延 32人)
令和4年度 12社 (延 22人)

令和3年度面談・説明会参加者の状況(学生)

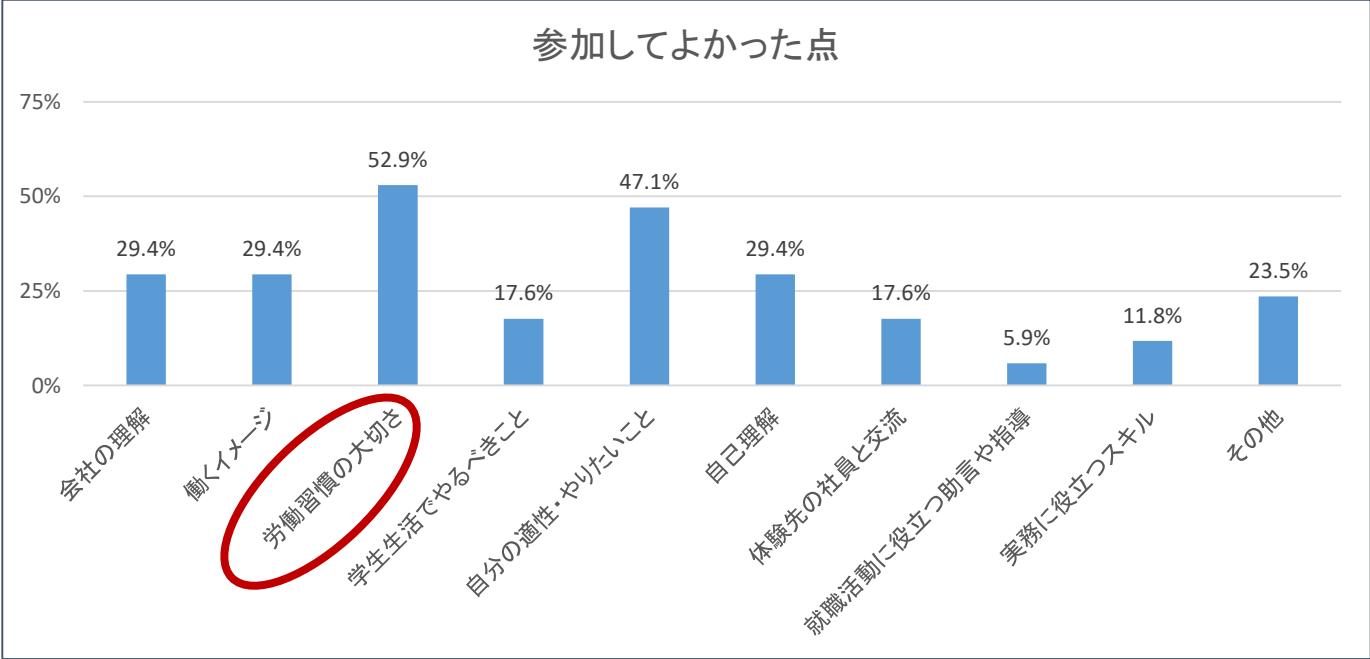
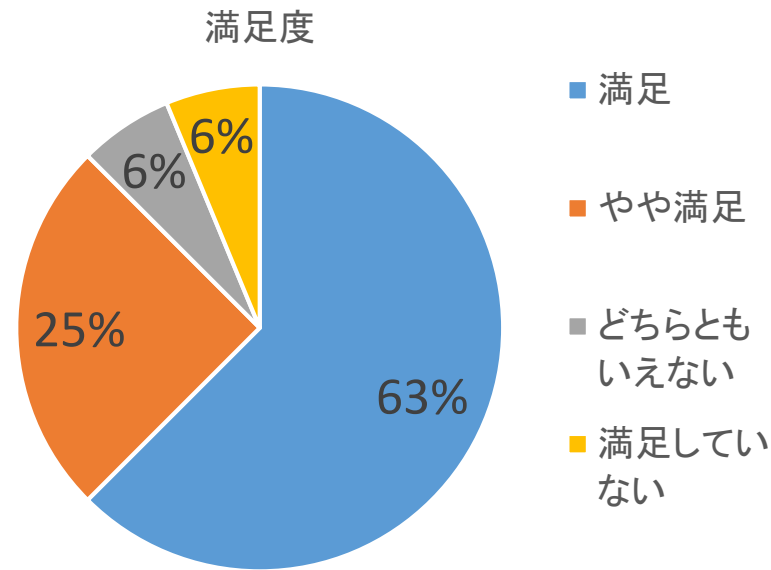


令和4年度面談・説明会参加者の状況(学生)



職場実習アンケート(学生)

回収33件



参加してよかった理由(一部抜粋)

労働習慣の大切さ	どんなことも積極的に取り組む メモを取ることに、挨拶のやりかた 会社には独自のルールがある 報告や相談の重要性を学んだ 報告をしっかりとしないと大変なことになる
自分の適性・やりたいこと	PC作業が集中できていたこと 手先が器用 自分の弱点がはっきりした
会社の理解	バイトをしたことがないので、会社の雰囲気 を体験することができた 仕事というものがあった 責任感がわかった 事務の仕事やコミュニケーションの現実を知ることができた 朝から晩まで拘束される

就労準備セミナー

参加者数

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
履歴書・面接対策	5 (1 0)	1 (2)	2 (4)
スキルチェック	—	1 1	9
職場見学会	—	4 7	2 1
報告会	3 1	中止	2 2
小中学校向け職場見学会			2 5

体験型企業見学会の様子

2022. 7. 8 於：(株)ニッセイ・ニュークリエーション

令和4(2022)年度大阪市市民活動推進助成事業(A-2)

支援を要する学生のためのインターンシップ

体験型 企業見学会

参加費：無料
定員：10名

第二回目も企画中！
2022年7月8日(金) 14:00～16:00
申し込み締切 7月1日(金)

日本生命の特例子会社 日本生命グループの会社
Nissay New Creation
株式会社ニッセイ・ニュークリエーション

保険業界初の特例子会社！
300名を超える社員が
保険関係事務や印刷関係業務に
取り組んでいます

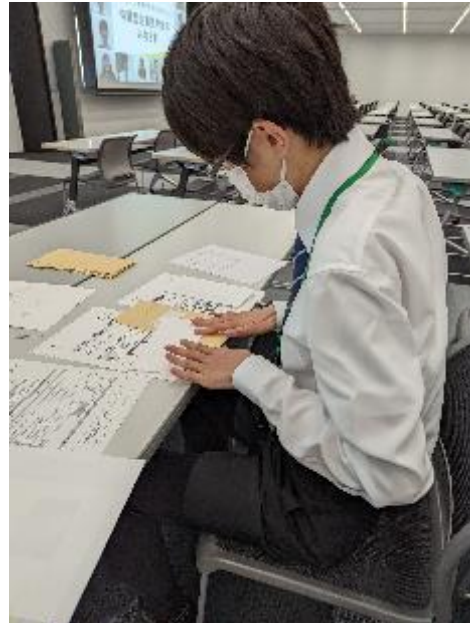
内 容
現場見学
簡易体験

対 象 者
支援を要する学生
「働くってどんなこと？」
「どんな仕事があるんだろう？」
「どんな仕事に向いているんだろう？」
と悩んでいる方へ
または、家族・教職員・支援者

アツセス

申込用紙・お問い合わせ 裏面へ

【教員・家族アンケート】
特性に配慮し環境を整備した
会社内の取組に感銘を受
けたという回答が多かった。



協力企業より



【学生アンケート】

- ・ 90%がよかった、楽しかったと回答。
働くイメージがつかめたが70%。
もっと違う仕事がしたいという希望も
あり企業への理解も高まった。
- ・ 体験時間としては、「ちょうどよ
い」と答える人は最も多く、半日程
度の体験の必要性

報告会の様子

2023. 1. 19 (於：エルおおさか)

講演

- ・ 支援を要する学生へのキャリアカウンセリング
- ・ インターンシップ実施した学生の体験談

パネルディスカッション

- ・ 4つの大学のキャリアセンターの現状と今後
- ・ 学生インターンシップを受け入れた会社の意見
- ・ 会場との意見交換

障がい学生向けの支援説明会等、イベントを行っても参加しない人も・・・

職場実習がきっかけで就労移行支援につながった人も・・・



- ・ アンケートでは、100%が「とてもよかった」「よかった」と回答。企業・大学・支援機関で情報交換できて、相互理解が深まった。オンラインではなく実際に体験することの重要性を再認識したという意見があった。

学生インターンシップ
情報共有会議

小学校向け職場見学会

2023. 3. 10 (於：オンライン)
(株)ニッセイ・ニュークリエーションはなてん工房
学校 大阪市立四貫島小学校

協力企業より

講演

- ・ 障害のある人の雇用の現状、一般就労と福祉就労の違い、入社までの過程、能力の見極めや働くことに必要な力などの説明

見学

- ・ 障がいのある社員から作業手順の説明、on-line見学



- ・ アンケートでは、「障がいが重い人が働いていることを知ることができた」「働く為にどのようなことが必要か分かった」等。保護者や教員に、教育分野以外の支援（就労支援含む）情報が不足していることが分かった

進路指導研修

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教職員保護者向け視察研修	1 1	1 5	1 4
学校出前講座	—	1	1
教職員保護者向けセミナー	4 1	4 1	2 5

フィールドワーク研修
2022 支援を要する学生・生徒の就業を考える
進路指導・キャリア支援担当者
視察研修
Field work

支援を要する学生・生徒の就業支援に携わる視察研修を
実施します。
受け入れ現場の企業代表と、その振り返りがセットです。
実際に働く社員の声を通して必要な事項を確認して頂き
ます。各社現場では参加者との質疑応答を行います。
場内での支援のやり方などについて情報共有も行う
研修会です。さまざまな教育現場で生徒・学生支援を
行っている教職員のご参加をお待ちしています

11月25日(金)
参加費: 無料

対象 専修学校、高等学校、短大・大学等の進路指導、
キャリア支援担当者
定員 コース別に各5名、全20名(各学校1名のみ)

午前研修
10:00~12:00※
原則
終日
午後研修
13:30~16:00

A 日本ハムキャリアコンサルティング(株)
株式会社 大塚実業所
B パナソニックエコシステムズ共栄株式会社
C ヤンマーシンビオシス(株)
大塚実業所
D 医療法人徳洲会野崎病院
9:30~

各コースにて、受け入れ現場の企業一社を視察

意見交換: テーマ「企業視察の振り返りと情報共有」

場所: エル・おおさか 南館10階南101
(最寄り: 京浜東北線・大塚メトロ駅南口から西300メートル)

参加締切 11/17!!

※視察研修 (フィールドワーク)

2022年11月25日 (金) 終日

対象: 学校関係者など

内容: 企業視察とグループワーク

定員: 5名×4社

視察企業

- A 日本ハムキャリアコンサルティング(株)
- B パナソニックエコシステムズ共栄(株)
- C ヤンマーシンビオシス(株)
- D 医療法人徳洲会野崎病院

令和4(2022)年度大崎市市民活動推進助成事業
大崎市生涯学習センター
2022年度研修
障がい者雇用支援の
基本を学ぶ
セミナー

「ライフステージをつなぐ支援 - 就労と生活支援」

2023年2月21日(火)
10:00 ~ 17:00
①エルおおさか7F 708号室
〒940-0031 大崎市中央区北浜東3-14

障がいのある人と一緒に働くようになったが、「わからないことをどこに相談すればいいか」、「どのような支援機関があるのか」、「初めて障がい者雇用や就労支援の担当になったがどう進めればいいのか」等の不安や疑問をもつ方は多くいらっしゃるのではないでしょうか? NPO では、そうした不安や疑問を解消するため、毎年障がい者雇用制度や支援に関する基礎知識を学ぶセミナーを開催しています。昨今障がいのある人の雇用就業が進んでいる中、就労の支援は職を得る支援とともに長く働き続ける支援の両方に重点が置かれるようになってきています。さらにそれは就労を児童期からとらえ、就労支援へと繋ぎ、働き続けるために生活支援をタッグと組んだ支援へとつながっていく流れが大切です。その人の必要な支援をライフステージでどうつなぐかはとても重要な視点です。今年度のセミナーはそうしたライフステージをつなぐ様々な支援を取り上げ、働くに繋ぎ続けるを考えていきたいと考えます。企業や支援機関で雇用管理や就業支援、生活支援に携わる方、医療や教育の現場にいる方、家族や当事者の方を合わせた分野からのご参加をお待ちしています。

「児童期から就労(社会参加)を見据えて」
現場その1
支援者サービス、コンパス株式会社代表 堀口美和子

「自分らしく働く 就労移行プログラムの取り組み」
現場その2
就労移行支援センター 施設長 矢野真紀子
施設長 石井 祐子

「働く前と働いてから」
現場その3
医療法人徳洲会 野崎病院 野崎病院 当事業

「働き続けるを支える生活支援 - グループホームから地域で暮らす」
現場その4
NPO法人ワークステージ ライフステージへのサービス提供責任者 今里 哲生

個別カウンセリング

延べ人数

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数		4 0	5 6	5 2
内 訳	大学・短大	2 4	2 5	2 0
	専門学校	1 5	2 0	2 9
	高校	1	1 1	3

カウンセリングの趣旨

- ・ 職場実習について知りたい
- ・ 障がい者雇用について知りたい
- ・ どんな仕事があるか
- ・ 学校、本人、保護者が就業にむけて一緒に検討する機会
- ・ 社会資源について教えてほしい
- ・ 就職活動をどのようにすればよいか
- ・ 今後の進路を相談したい
- 等

今後の学生インターンシップ

